

研究課題：当院でのペリスティーンアナルイリゲーションシステム導入例についての検討

1. 研究の目的

ペリスティーンアナルイリゲーションシステム（以下ペリスティーン）はコロプラスト社で開発された洗腸システムで、バルーンカテーテルの使用が可能で持ち運びがしやすく、小児の排便障害症例での使用も広まってきています。当院でも排便管理専門外来であるウサギ外来等で同システムの導入を続けておりますが、全国的にも小児では成人に比べると治療成績のデータ集積がまだ少ないです。本研究では導入後の患者様の排便管理や QOL の変化を検討する予定です。

2. 研究の方法

当院でペリスティーンを導入した患者について、患者背景、手術内容、術後経過などを診療情報を用いて検討します。また、排便に関連する QOL についてのアンケートを対象患者様に行い、結果を集積しまとめます。

3. 研究期間

2025 年 9 月（倫理委員会で承認を得られた日）から 2027 年 3 月 31 日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録から、生まれたときの状態や体重、既往歴や併存疾患、手術時期や手術内容、および術後の経過と再発を含めた合併症についての情報を調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：外科 科長 川嶋 寛
研究分担者：外科 医員 小川祥子

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 10 月 31 日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）